

シリーズ
原発・いのち・みらい
その78

岸田首相の

エネルギー政策転換

— 国民の信を問うべき —

齊藤 典才（金沢市・外科）

腐食による穴

1・6兆円分を節約できると言い、ガソリン価格や電気の高騰で苦しむ国民への理解を求めているように見える。

上の方々が県外で避難生活を余儀なくされている。2022年12月5日にNHKはクローズアップ現代「どうする原発」で、政府の原発回帰の政策に関して国民へ情報提供を行っていた。柏崎刈羽原発は原発事故後に長期運転停止となっていたが、海水を通ずる配管におよそ10年ぶりに通水したところ、腐食が原因とみられる穴が見つかった。長期間の運転停止による影響だとしている。この事実を知った上で、運転期間の60年超えを容認する国民はどれだけいるだろうか？「聞く力」や「丁寧な説明」が信条の岸田首相ならば、この問題に関して、国民にゆつくり語りかけた上で政策判断すべきではないだろうか。

2020年は「原発依存度を下げる」

岸田首相が2020年に著した本では、「政府は原発を重要なベースロード電源と位置づけるが、将来的には、再生可能エネルギーを主力電源化し、原発への依存度は下げていくべきだ」と述べている。ところが、2022年8月に行われたGX（グリーン・トラン

スフォーメーション）実行会議で、「次世代型原発の開発・建設」「運転期間延長など既存原発の最大限活用」などと、国民への説明もなく、急激な原発回帰へと舵を切った。

具体的には、「原則40年、最長60年」としている運転期間について、再稼働に向けて停止した期間を計算から除外することや、廃炉予定の原発敷地内に次世代型原発を開発・建設するとしている。例えば、出力30万KW以下の小型モジュール炉

背景には、ウクライナ戦争開始後に起こった石油や液化天然ガスなどの輸入価格高騰によるわが国のエネルギー不安とガソリン価格の高騰がある。政府は審査に合格した原発17基すべてを動かした場合、海外から調達する液化天然ガスの約

しかし、12年前に起こった東京電力福島第一原発事故に関する反省はどうか？ たのだから？ いわゆる原発推進側の有識者は、同事故を教訓とした上でより高度な安全対策を課しており、問題はないとしている。あの事故は、自然災害は人類の想定をはるかに超える大規模災害が起こりうることを教訓として示したはずである。同事故は終息しておらず、廃炉への道筋もつかず、今なお2万人以

「在宅医療の部」の材料として患者さんに支給した場合です。ただし、いずれかの在宅療養指導管理料を算定している通院困難な患者等の条件がありますので、表を参照してください。

Dr. ぽんすけの 保険Q&A

皮膚欠損用被覆材の算定方法

ぽんすけ：重度褥瘡の患者さんが自宅で自分で交換できるように、皮膚欠損用被覆材を処方しておきたいな～どうやって請求したらいいのかな。

天の声：ぽんすけ先生、皮膚欠損用被覆材は外用薬ではなく、特定保険医療材料です。なので「処方」はできません。

ぽんすけ：えーっ！じゃあ渡しておけないってこと？

天の声：患者さんに渡しておくことができるのは、「在宅医療の部」の材料として患者さんに支給した場合です。ただし、いずれかの在宅療養指導管理料を算定している通院困難な患者等の条件がありますので、表を参照してください。

	「処置の部」の材料	「在宅医療の部」の材料
使用目的	医師が行った処置で使用	患者が在宅療養で使用する場合
患者の要件	特になし	以下の①または②に該当する患者 ①いずれかの在宅療養指導管理料を算定する通院困難な患者で皮下組織に至る褥瘡（DESIGN-R分類D3、D4及びD5）に使用した場合 ②難治性皮膚疾患処置指導管理料を算定している患者
使用できる期間	2週間を標準として、特に必要と認められる場合は3週間限度	上記①の患者は原則3週間限度。3週間を超えて使用する場合はレセプトに理由の記載が必要
レセプト記載要領	・「④処置」欄で請求	・「⑩在宅」欄で請求 ・3週間を超えて使用する場合は「摘要」欄に詳細な理由を記載する

「青い鳥」を求めて。 第8回 ツグミ (ツグミ科 全長24cm)

村田 祐一（金沢市・小児科）

冬の渡り鳥。石川県では奥能登から加賀方面に南下します。金沢辺りまで来ると十分エサを摂り丸々と脂を蓄えています。現在は捕獲することは禁じられていますが、半世紀前は小鳥の焼き鳥と言えつツグミが一番とされていました。霞網を使い、おとりの鳴き声で誘い寄せて捕まえていました。今だとお縄になるのでやめましょう。生唾を飲み込みながらの撮影は愛鳥家として失格です。私の邪心を読み取ったのかツグミさんは近づくと逃げてしまいます。さて、庶民のおいし



いものを食べたい気持ちに比べると、童話「青い鳥」の「幸福の館」のキャラクターには「金を持つ贅沢」氏、「お腹が空いていない時に食べる贅沢」氏など様々な「贅沢氏」が登場します。贅沢は素敵だが、過ぎると霧を隔てた隣の「不幸たちの洞窟」に消えていきます。その後、現れる天使「よろこび」の言葉は、「母の愛は年なんか取らない。あれどころかどんどん強く、若く、幸福になっていく。あなたたちが笑ってくれるたびにね。」

トトト…と数歩あるき立ち止まり、首を伸ばして周囲をうかがう姿がなんとも可愛らしい。



保険医の経営と税務 2023年版

発刊のご案内

保団連が確定申告や日常の経営税務対策のために毎年発行しているテキスト「保険医の経営と税務」の2023年版が発行されました。

ご希望の会員は1冊無料、2冊目からは会員価格（1,000円）です。同封の案内チラシよりご注文ください。